(装置型式指定規則の一部改正)

第二条 装置型式指定規則(平成十年運輸省令第六十六号)の一部を次のように改正する。
第二条中第四十四号を第四十六号とし、第三十五号から第四十三号までを二号ずつ繰り下げ、第三十四号を削り、第三十三号を第三十六号とし、第一号から第三十一号までを三号ずつ繰り下げ、同条に第一号から第三号までとして次の三号を加える。

一 法第四十一条第二号の走行装置のうち空気入ゴムタイヤ(二輪自動車、側車付二輪自動車及び総排気量が〇・〇五リットル以下かつ最高速度が五十キロメートル毎時以下の三輪自動車に備えるものとして設計されたものに限る。)

二 法第四十一条第二号の走行装置のうち空気入ゴムタイヤ(専ら乗用の用に供する自動車(二輪自動車、側車付二輪自動車及び被牽引自動車を除く。)であつて乗車定員が十人未満のもの及び車両総重量が三・五トン以下の被牽引自動車に備えるものとして設計されたものに限る。)

三 法第四十一条第二号の走行装置のうち空気入ゴムタイヤ(専ら乗用の用に供する自動車(二輪自動車、側車付二輪自動車及び被牽引自動車を除く。)であつて乗車定員が十人以上のもの、貨物の運送の用に供する自動車(被牽引自動車を除く。)及び車両総重量が三・五トンを超える被牽引自動車に備えるものとして設計されたものに限る。)

第四条第三項中「書面」の下に「及び申請に係る特定装置に応じ国土交通大臣の定めるところにより使用を行ったもの」を加える。

第五条中「第十五号から第二十五号まで及び第三十三号」を「第十八号から第二十八号まで及び第三十五号」に改め、同条の表を次のように改める。

特 定 装 置 の 種 類	規 則 番 号
一 第二条第一号の空気入ゴムタイヤ	第七十五号
二 第二条第二号の空気入ゴムタイヤ	第三十号第二改訂版
三 第二条第三号の空気入ゴムタイヤ	第五十四号
四 第二条第四号の施設装置	第六十二号
五 第二条第五号の制動装置	第十三号
六 第二条第六号の側面衝突時の乗員保護装置	第九十五号改訂版
七 第二条第七号の外装	第二十六号第二改訂版
八 第二条第八号の外装の手荷物積載用部品	
九 第二条第九号の外装のアンテナ	
十 第二条第十号の突入防止装置	第五十八号改訂版
十一 第二条第十一号の突入防止装置及び突入防止装置取付装置	
十二 第二条第十二号の座席	第十七号第七改訂版
十三 第二条第十三号の座席及び頭部後傾抑止装置	
十四 第二条第十四号の頭部後傾抑止装置	第二十五号第四改訂版
十五 第二条第十六号の乗降口の扉の開放防止装置	第十一号第二改訂版
十六 第二条第二十号の前照灯洗浄器	第四十五号改訂版

十七 第二条第二十一号の前照灯洗浄器及び前照灯洗浄器取付装置	
十八 第二条第二十二号の前部霧灯	第十九号第二改訂版
十九 第二条第二十三号の車幅灯	第七号第二改訂版
二十 第二条第二十四号の尾灯	
二十一 第二条第二十五号の制動灯	
二十二 第二条第二十六号の補助制動灯	
二十三 第二条第二十七号の前部上側端灯	
二十四 第二条第二十八号の後部上側端灯	
二十五 第二条第二十九号の側方灯	第九十一号
二十六 第二条第三十号の後部霧灯	第三十八号
二十七 第二条第三十一号の駐車灯	第七十七号
二十八 第二条第三十二号の後退灯	第二十三号
二十九 第二条第三十三号の前部反射器	第三号第二改訂版
三十 第二条第三十四号の側方反射器	
三十一 第二条第三十五号の後部反射器	
三十二 第二条第三十七号の警音器の警報音発生装置	第二十八号
三十三 第二条第三十八号の警音器	
三十四 第二条第四十号の停止表示器材	第二十七号第三改訂版
三十五 第二条第四十一号の方向指示器	第六号改訂版
三十六 第二条第四十二号の後写鏡	第八十一号
三十七 第二条第四十三号の後写鏡及び後写鏡取付装置	
三十八 第二条第四十四号の速度計	第三十九号
第三号様式の表を次のように改める。	
特 定 装 置 の 種 類	a
第二条第一号の空気入ゴムタイヤ	9 以上
第二条第二号の空気入ゴムタイヤ	12 以上
第二条第三号の空気入ゴムタイヤ	
第二条第四号の施設装置	8 以上
第二条第五号の制動装置	
第二条第六号の側面衝突時の乗員保護装置	